

ご存知ですか？ 献血の話



夏になると長期休暇などで学校や企業、団体などから献血の協力が得にくくなり、輸血用の血液が不足してしまいます。病気やけがで輸血を必要としている方のために、献血にご協力ください。

■献血とは
健康な方が輸血を必要とする患者のために、自分の血液を無償で提供することです。

■献血の必要性
血液は生きた細胞であるため、長期の保存ができず、人工的に作ることもできません。病気やけがなどの治療に十分な血液を確保するためにも、献血は欠かせません。

■献血の種類

全血献血と成分献血があります。全血献血とは、血液中の全ての成分を献血する方法で、400ミリリットル献血と200ミリリットル献血があります。成分献血とは、血小板や血しょうといった特定の成分を採血し、回復に時間のかかる赤血球を再び体内に戻す方法です。

輸血を受ける患者の負担軽減や副作用発生のリスク低減のため、医療機関では400ミリリットル献血による血液を多く使用します。そのため、なるべく400ミリリットル献血のご協力をお願いしています。

■服薬していても大丈夫？

服用している薬の種類によって献血できる場合とできない場合があります。例えば、ビタミン剤や市

販の胃腸薬、抗アレルギー薬などは当日内服していても献血できる薬です。服用している薬の名前が分かるものを持参の上、ご相談ください。

※献血ができるかどうかは薬の種類だけではなく本人の体調、服薬目的、症状などを考慮して検診医が判断します

■どこで献血できるの？

毎月、市内の公共施設やショッピングセンターなどに、献血バスを運行しています。さらに、盛岡市大通りには常設の「献血ルーム」があります。

買い物ついでや仕事の合間に、お気軽にご利用ください。※献血会場は、広報はなまきや市

ホームページでお知らせしています



【問い合わせ】
・健康づくり課(☎23-3121)
・県赤十字血液センター(☎019-637-7201)

成人式記念行事実行委員会 メンバーを募集



▶昨年度は46人の実行委員の皆さんがアイデアを出し合い、記念行事の準備を進めました

仲間と一緒に
成人式を成功させよう!



▶昨年の成人式で、ステージに並ぶ実行委員

平成27年度花巻市成人式
☆日時=平成28年1月9日(土)、午後2時
☆会場=文化会館大ホール
☆対象=平成7年4月2日~平成8年4月1日生まれで①市内に住所のある方②市外に転出した方などで出席を希望する方(電話で本庁生涯学習交流課にご連絡ください)
※案内は、11月末までに発送する予定です

20歳の門出を祝う成人式。本年度も式典の部と記念行事の部の2部構成で開催します。このうち記念行事の部は、新成人と来年度に成人を迎える皆さんで組織する「成人式記念行事実行委員会」で企画や運営を行います。

みんなの思い出に残る成人式を、仲間と一緒に作りあげてみませんか。

- 応募資格
○平成27年度成人式の対象者
○平成28年度に成人を迎える方(平成8年4月2日~平成9年4月1日生まれの方)
- 募集人数 20人程度
- 活動内容 式典での「成人の決意」の発表や記念行事の企画・運営など(9月下旬から、8回程度の会議を行います)
- 応募方法 9月4日(金)までに、電話で下記へ
- 問い合わせ・応募 本庁生涯学習交流課(☎24-2111内線419)

本年度から補助額を拡充 こどものインフルエンザ予防接種費用を補助します



小学生までの子どものインフルエンザ予防接種費用を補助します。本年度から補助の上限額を昨年度の一律1,000円から3,000円に拡充(一部対象者を除く)しています。

- 対象 市内に住所がある平成15年4月2日~平成27年4月1日生まれの子ども
- 補助額(1人2回まで)
○未就学児...1回当たり3,000円を上限
○小学生...1回当たり1,000円を上限。ただし、2人以上同時に在学している場合は、2人目以降3,000円を上限
○生活保護世帯の子ども...1回当たり3,000円を上限
※接種費用から補助額を差し引いた金額は自己負担になります
- 申請期間 8月24日(月)~9月4日(金)
※この期間以降12月15日(火)まで受け付けますが、できるだけこの期間内に申請してください

- (土・日曜日・祝日は除く)
- 申請方法 市内小学校・幼稚園・保育園を通じて配布予定の申請書に必要事項を記入の上、下記の申請窓口へ持参または郵送
※申請書は、下記の申請窓口および市内の指定医療機関(小児科など)にもあります
- 予診票(接種券)の配布 申請受け付け後、郵送により配布
※9月4日までに申請した方へは9月末に送付します
- 接種期間 10月1日(木)~12月31日(木)
- 接種場所 市内の指定医療機関
※事前に予約が必要な場合があります
- 問い合わせ・申請窓口
○健康づくり課 (花巻保健センター内☎23-3121)
○各総合支所健康づくり窓口 (大迫☎48-2111内線138、石鳥谷☎45-2111内線262、東和☎42-2111内線431)

どうして「献血の日」?

献血が始まった昭和27年ごろ、血液を買い取る民間業者がいました。このため、生計として売血(血液を売ること)する人が少なくありませんでした。

売血を短期間に繰り返した人の血液は質が悪く、感染症なども招きがちで社会問題となります。さらに昭和39年3月、駐日米国大使が輸血により肝炎に感染。売血に頼る輸血は見直しの必要に迫られました。

同年8月21日に国は、輸血用血液を献血により確保する体制を確立すると決定。その日を記念し「献血の日」と定められました。

現在、輸血に使用される血液は全て、献血により供給されています。